関東地方

名前

問1　東京都の人口に関する統計において、昼間人口が約1557万人であるのに対し、夜間の常住人口は約1315万人となっています。このように昼間人口が夜間人口を200万人以上も上回っている主な要因として、最も適切な説明を選びなさい。（2016年 静岡県公立入試 類似）

1. 東京都内に大規模な工場が建設され、夜間に周辺地域へ働きに出る労働者が減少したため。
2. 埼玉県、千葉県、神奈川県などの近隣都県から、通勤や通学を目的として多くの人々が流入するため。
3. 東京都の出生率が周辺の県に比べて非常に高く、若年層の人口が自然増加し続けているため。
4. 都心部の再開発により、郊外に住んでいた人々が再び東京都内へ住居を移す「都心回帰」が進んだため。

問2　多くの外国籍住民が暮らす地域では、言語や文化の違いを認め合い、地域社会の対等な構成員として共に生きていく「多文化共生」の考え方が重視されています。群馬県大泉町におけるこの取り組みの具体例として正しいものはどれですか。（2019年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 輸出を促進するため、町内の全工場における公用語を日本語から英語に変更している
2. 外国籍住民専用の居住エリアを設け、日本の伝統的な習慣を強制しない仕組みを作っている
3. 外国籍住民を観光親善大使に任命し、海外向けのSNS発信を強化して観光客を呼び込んでいる
4. 町内にブラジル人が多く居住している実態に合わせ、公共施設の案内をポルトガル語で表記している

問3　高度経済成長期の日本では、都市部の人口過密を解消するために、郊外で「ニュータウン」と呼ばれる大規模な住宅地の開発が進められました。東京の多摩ニュータウンにおいて、1975年ごろに出生数がピークを迎えた主な要因として、当時の社会状況をふまえた適切な説明はどれですか。（2024年 佐賀県公立入試 類似）

1. 都市部から移り住んだ若い世代による核家族世帯の入居が同時期に集中したため
2. 1990年代の少子化対策により、子育て支援制度が全国に先駆けて充実したため
3. 地方から移住してきた高齢者による三世代同居世帯が大幅に増加したため
4. バブル経済の影響で、都心から郊外へ移住する高所得者層が急増したため

問4　東京都の昼間人口比率が100を大きく超え、全国で最も高い数値を示す背景には、どのような都市構造や社会現象が関係していますか。周辺の県との関わりを踏まえた説明として最も適切なものを選びなさい。（2019年 和歌山県公立入試 類似）

1. 周辺県の産業が衰退したことにより、すべての住民が東京都内に移住して夜間人口が急増したため
2. 都心部の地価高騰などの影響で郊外に住宅地（ベッドタウン）が形成され、職住分離が進んだため
3. 都心部に広大な農業用地が確保され、周辺県から季節労働者が大量に流入するようになったため
4. 東京都の夜間人口が周辺県に比べて急激に減少したことで、相対的に昼間の活動人口が目立つようになったため

問5　首都圏に位置するある県は、製造品出荷額が約12兆円と高く、農業産出額も1300億円を超える規模ですが、昼夜間人口比率が88.3%と100%を大きく下回っています。この数値が100%を大きく下回る理由として、最も適切なものはどれですか。（2024年 島根県公立入試 類似）

1. 他県から通勤・通学してくる人が、県外へ通勤・通学する人よりも多いため
2. 大規模な工業地域が県内にあり、夜間勤務の労働者が他県から流入するため
3. 県外へ通勤・通学する人が、他県から通勤・通学してくる人よりも多いため
4. 県内の製造業や農業に従事する労働者が、定年退職により急減したため

問6　関東地方の各都県を比較した統計において、埼玉県は「昼夜間人口比率」が全国でも極めて低い水準にあります。この指標の説明および埼玉県の状況として正しいものはどれですか。（2016年 静岡県公立入試 類似）

1. 昼間人口100人に対する夜間人口の割合のことで、埼玉県では100を大きく上回っている。
2. 夜間人口100人に対する昼間人口の割合のことで、埼玉県では100を大きく下回っている。
3. 1年間の人口流入数と流出数の差のことで、埼玉県では流入数が流出数を上回っている。
4. 面積1平方キロメートルあたりの昼間人口のことで、埼玉県は東京都よりも高い数値である。

問7　関東地方の白地図において、北部に位置する特定の県が「統計資料で漁業生産量がゼロである」という特徴を持つ理由として、最も適切な説明はどれですか。（2021年 静岡県公立入試 類似）

1. その県が海に面していない内陸県であり、海水面漁業が行われないから。
2. 太平洋に面しているものの、自然保護のために県全域で漁業が禁止されているから
3. 県域の大部分が山地で占められており、大規模な河川や湖沼が存在しないから。
4. 県庁所在地の宇都宮市に人口が集中し、水産業に従事する労働者が不足しているから。

問8　関東地方を北から南へ突き抜ける東経140度の経線が通過する県のうち、県名と県庁所在地名が異なる県がいくつか存在します。茨城県と栃木県について、それぞれの正しい県庁所在地の組み合わせを選択してください。（2022年 香川県公立入試 類似）

1. 茨城県：日立市、栃木県：宇都宮市
2. 茨城県：水戸市、栃木県：栃木市
3. 茨城県：水戸市、栃木県：宇都宮市
4. 茨城県：つくば市、栃木県：栃木市

問9　茨城県は全国トップクラスの農業生産を誇りますが、特にはくさいやねぎ、ほうれんそうといった鮮度が重視される野菜の生産が盛んです。このように、大消費地である首都圏の近くに位置し、高速道路などの交通網を利用して農産物を供給する農業の形態を何と呼びますか。（2026年 福島県公立入試 類似）

1. 高冷地農業
2. 促成栽培
3. 抑制栽培
4. 近郊農業

問10　群馬県沼田市から東京都の大田市場まで農産物を輸送する場合、一般道路を利用すると約300分かかりますが、高速道路を利用すると約150分に短縮されます。このように、農業において高速道路網を活用した輸送時間の短縮を図る最大の目的として、最も適切なものはどれですか。（2022年 長野県公立入試 類似）

1. 鉄道輸送に切り替えることで、一度に大量の穀物を遠方の港まで運ぶため。
2. 輸送コストを最小限に抑えるために、数日かけてゆっくりと市場へ届けるため
3. 農産物の鮮度を保ったまま、収穫したその日のうちに都市部の店頭へ並べるため。
4. 一般道路の渋滞を避けることで、排気ガスによる農作物への直接的な被害をなくすため。

問11　関東地方の各県を比較した統計データにおいて、千葉県は「飲食料品の小売販売額」では神奈川県や埼玉県を下回るものの、「化学工業製品出荷額」ではこれらの県を大きく上回り、突出した数値を示す特徴があります。このような結果になる理由として、最も適切な説明はどれか。（2016年 長崎県公立入試 類似）

1. 神奈川県や埼玉県は製造業からサービス業への転換が進んだ一方で、千葉県は県内全域で伝統的な重工業の維持を最優先する政策をとっているため。
2. 千葉県は近郊農業が盛んであることから、農産物を原料としたバイオテクノロジー産業が化学工業製品として分類され、出荷額を押し上げているため。
3. 千葉県は成田国際空港を通じた貿易額が多いため、内陸部の工場で生産された化学製品の出荷額が統計上、他県よりも多く計上されるため。
4. 飲食料品の販売額は人口規模に比例する傾向があるが、千葉県は東京湾岸に石油化学コンビナートが集中する京葉工業地域を有しているため。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 埼玉県、千葉県、神奈川県などの近隣都県から、通勤や通学を目的として多くの人々が流入するため。	東京都は日本の政治・経済・教育の中心地であり、多くの企業や学校が集中しています。そのため、夜間は埼玉県や千葉県、神奈川県といった近隣都県の自宅で過ごしている人々が、日中になると仕事や学びのために東京都へ移動してきます。この通勤・通学に伴う人口移動の結果、東京都の昼間人口は夜間人口（その場所に住んでいる人の数）を大幅に上回ることになります。
問2	答え 4 町内にブラジル人が多く居住している実態に合わせ、公共施設の案内をポルトガル語で表記している	大泉町は人口に占める外国籍住民の割合が非常に高く、特にブラジル人が多いことが特徴です。そのため、町は多文化共生の施策として、公共施設や広報誌、ウェブサイトなどでポルトガル語を併記するなどの配慮を行っています。これは単なる観光対応ではなく、住民が行政情報を正確に理解し、安心して生活できるようにするための支援です。
問3	答え 1 都市部から移り住んだ若い世代による核家族世帯の入居が同時期に集中したため	高度経済成長期、東京などの大都市圏では就職のために地方から若者が流入し、深刻な住宅不足と人口過密が問題となっていました。これに対応するため開発された多摩ニュータウンには、1970年代半ばにかけて、結婚を機に親と離れて暮らす「核家族」世帯が一斉に入居しました。同年代の若い夫婦が同時期に子育てを始めたため、特定の時期に地域の出生数がピークを迎えることとなりました。
問4	答え 2 都心部の地価高騰などの影響で郊外に住宅地（ベッドタウン）が形成され、職住分離が進んだため	都市の過密化や地価の高騰により、人々の居住機能が郊外の「ベッドタウン」へと移転しました。一方で、オフィスや学校などの都市機能は都心部に集中したままであるため、昼間だけ都心へ移動し、夜間は郊外の自宅へ帰るという「職住分離」が進展しました。この構造的な要因により、東京都の昼間人口比率は100を大きく上回る状態が続いています。
問5	答え 3 県外へ通勤・通学する人が、他県から通勤・通学してくる人よりも多いため	昼夜間人口比率は「（昼間人口÷夜間人口）×100」で算出されます。千葉県のように製造品出荷額や農業産出額が高い県であっても、東京都などの大都市に隣接している場合、夜間は県内に住み、昼間は都心へ通勤・通学する人が多くなります。流出人口が流入人口を大きく上回ることで、昼夜間人口比率は100%を下回ることになります。
問6	答え 2 夜間人口100人に対する昼間人口の割合のことで、埼玉県では100を大きく下回っている。	昼夜間人口比率は「（昼間人口÷夜間人口）×100」で算出されます。埼玉県は、夜間人口が約719万人に対し、昼間人口が約637万人と大きく下回っており、比率は90人を割り込んでいます。これは、日中に県外へ通勤・通学する人口が、県内へ入ってくる人口よりも圧倒的に多いことを示しています。
問7	答え 1 その県が海に面していない内陸県であり、海水面漁業が行われないから。	栃木県のような内陸県は、領土が海に接していないため、物理的に海洋漁業（海水面漁業）を行うことができません。入試の統計問題では、漁獲量の項目が「0」または「－」と記載されていることが、その県が内陸県（栃木県、群馬県、埼玉県など）であることを判断する重要な手がかりとなります。北関東という位置関係とあわせて理解しておくことが重要です。
問8	答え 3 茨城県：水戸市、栃木県：宇都宮市	関東地方には県名と県庁所在地名が異なる県が複数あります。茨城県の県庁所在地は水戸徳川家で知られる水戸市、栃木県の県庁所在地はかつての下野国の中心的な都市であった宇都宮市です。栃木市という名称の市も存在しますが、現在の県庁所在地は宇都宮市である点に注意が必要です。
問9	答え 4 近郊農業	大都市の周辺地域で、消費地までの距離が近いことを利点として行われる農業を近郊農業と呼びます。輸送距離が短いため、鮮度が落ちやすい葉物野菜などを新鮮なうちに、かつ輸送コストを抑えて市場へ届けることができます。茨城県はこの形態の代表例であり、首都圏の台所を支える重要な食料供給基地となっています。一方、高冷地農業は標高の高い場所で涼しい気候を利用する形態、促成栽培や抑制栽培は出荷時期をずらす工夫を指します。
問10	答え 3 農産物の鮮度を保ったまま、収穫したその日のうちに都市部の店頭へ並べるため。	関東地方の郊外や高原地域では、大消費地である東京などの都市部に近い利点を活かした農業が行われています。高速道路を利用して輸送時間を半分に短縮することで、鮮度が落ちやすい野菜などを、早朝の収穫から時間を置かずに消費者に届けることが可能になります。これにより、商品の付加価値を高める工夫がなされています。
問11	答え 4 飲食料品の販売額は人口規模に比例する傾向があるが、千葉県は東京湾岸に石油化学コンビナートが集中する京葉工業地域を有しているため。	飲食料品の小売販売額は、その地域の消費市場の大きさ（人口規模）に比例するため、人口の多い神奈川県や埼玉県が千葉県を上回ります。一方で、工業面では千葉県の東京湾岸に京葉工業地域が形成されており、国内最大級の石油化学コンビナートが集積していることから、化学工業製品の出荷額が関東地方の中で際立って高いという産業構造上の特色が生じています。